

2023年6月15日

各 位

会社名 テックポイント・インク  
(Techpoint, Inc.)  
代表者名 最高経営責任者 兼 取締役社長 小里 文宏  
(コード番号：6697 東証グロース)  
問合せ先 株式会社テックポイントジャパン  
代表取締役社長 近藤 浩 (03-6205-8405)

車載向け半導体機能拡張のための知的財産 (IP) 取得に関する契約締結のお知らせ

テックポイント・インク (本社：米カリフォルニア州サンノゼ 代表者：社長兼 CEO 小里文宏 以下「当社」) は、2023年6月14日 (米国西海岸時間) に車載向け半導体機能拡張のための知的財産 (IP) の取得に関する意思決定を行い、契約を締結したことを発表いたします。

当社は2017年より独自技術 HD-TVI を用いた車載カメラシステム向け半導体を販売してまいりました。画像を送受信するカメラ部の ISP・送信用 TX、受信部の RX はドライブレコーダー・サラウンドビューシステム・カーナビゲーションシステムに採用され、また次いで発売した液晶ディスプレイ (LCD) コントローラーも多くのメーカーに採用されております。

この度、当社は車載カメラシステムに向けたトータルソリューションの提供をより強化すべく、①サラウンドビューテクノロジー、②AI アクセラレーター、③ドライブレコーダー関連技術、の3方面の技術に関する知的財産を取得する契約を、Broadvis Corporation / 博微視科技 (成都) 有限公司、(以下「Broadvis 社」、サモア独立国法人、事業拠点：中国四川省成都市) との間で締結いたしました。知的財産の取得価格は軽微であります。

当社では、車両の安全性の向上及び安全管理は世界的な潮流であり、すべての自動車における後方カメラ (リアビューカメラ) を含む複数のカメラの設置、車載用の録画機能の搭載は、法制化を含め普及が加速するものと考えております。また、後方視野向上のためのバックミラーの電子化、なかでもルームミラーは電子化による視野角・視野幅の拡大、録画機能の組み込み、ドライバー支援 (車線逸脱警報、物体検出、青信号通知、レーンチェンジアシストなど) のための AI の搭載など、拡張機能が強く求められるものと考えております。

今回当社が取得する主な知的財産は Broadvis 社が独自で開発したもので、既に同社から中国の顧客に対して FPGA (Field Programmable Gate Array) 形状で納入実績があります。

当社は、この知的財産の取得により、当社が独自に開発を進めた場合と比較してコスト・期間を大きく節約しながら、需要家に対して従前より充実した車載カメラシステム向けのリファレンスデザインを提供できることとなり、採用機会を向上するとともに、より短時間での大量生産への移行が実現できるものと期待し、さらには高集積化による高単価の製品の創出と合わせ、数量・単価両面において当社収益の向上をもたらすものと考えております。

当社は、取得したこれらの技術 (知的財産/IP) を組み込んだ半導体の開発に着手し、遅くとも2025年度には販売を開始する構想を持っております。IP を用いた半導体開発のために追加的な開発費用が発生しますが、公表済みの2023年度の業績予想に与える影響は軽微です。販売開始目標の2025年の事業計画以降には当社業績への貢献を反映できるものと考えております。

以 上